

住宅用家屋証明申請書 兼 証明書

＜記入例＞ 建築後使用されたことのあるもの（中古住宅）のうち、特定の増改築等がされた家屋で宅地建物取引業者から取得したもの

租税特別措置法施行令

第41条

特定認定長期優良住宅又は認定低炭素住宅以外

(a) 新築されたもの

(b) 建築後使用されたことのないもの

特定認定長期優良住宅

(c) 新築されたもの

(d) 建築後使用されたことのないもの

認定低炭素住宅

(e) 新築されたもの

(f) 建築後使用されたことのないもの

(ロ) 第42条第1項（建築後使用されたことのあるもの）

(a) 第42条の2の2に規定する特定の増改築等がされた家屋で宅地建物取引業者から取得したもの

(b) (a) 以外

「特定の増改築等がされた家屋で宅地建物取引業者から取得した中古住宅」は(ロ)の(a)に○をする。

るものである旨の証明を申請します。

来庁日を記入

年 月 日

福山市長 様

申請者 住所 福山市〇〇〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

持分があれば持分を記入
持分 〇分の〇

名 前 福山 太郎

代理人 住所 福山市〇〇〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

申請者本人が来庁する
場合は代理人の記入は
不要

名 前 広島 次郎

所在地	福山市〇〇 町 字 〇〇〇〇 番地	登記(全部)事項証明書のとおり
家屋番号	〇〇〇〇番	
建築年月日	〇〇年 〇月 〇日	建築後10年を経過していること、かつ新耐震基準に適合していること(昭和57年1月1日以降に建築された家屋) (※昭和56年12月31日以前に建築された家屋で耐震基準適合証明書等、耐震性があることを証する書類のあるものを除く)
取得年月日	〇〇年 〇月 〇日 原因証書による	
取得の原因	(1) 売買 (2) 競落	
申請者の居住	(1) 入居済 (2) 入居予定 住民票による	
床面積	1階 〇〇. 〇〇㎡ 2階 〇〇. 〇〇㎡	登記(全部)事項証明書のとおり
区分建物の耐火性能	(1) 耐火又は準耐火 (2) 低層集合住宅	区分建物の場合のみどちらかに○
工事費用の総額	〇〇〇 円	増改築等工事証明書による
売買価格	〇〇〇 円	売買契約書・売渡証書など金額を証する書類による

上記のとおり相違ないことを証明します。